

金沢学生のまち市民交流館運営会議事業 及び交流館を活用した事業一覧



金沢学生のまち市民交流館運営会議

本市は、まちなかにおける学生と市民との交流の場、
まちづくり活動に関する情報交換の場及び学習の場として
利用に供することにより、
学生とまちとの関係を深めるとともに、
自主的なまちづくり活動に対する支援を図り、
もって協働による市政の推進に資するため、
交流館を設置する。

(金沢学生のまち市民交流館条例 第1条)





● 関係団体紹介	3
交流館の運営に関わる団体についての紹介	
● コーディネーター紹介	4
交流館の運営に関わる団体についての紹介	
● マッチング事例	5
マッチングボードの運用により、マッチングが行われた事例の紹介	
・ 長町地区の「八方睨獅子舞」の魅力発信	
・ 学生による路上アート	
・ 学生のアイデアを活かした商店街活性化	
・ お寺のにぎわい創出	
・ 学生によるダンスパフォーマンス	
● 交流	6
来館者同士の交流を深めるための活動についての紹介	
・ マッチングボードの運用	
・ 地域連携事業	
・ 地域交流事業	
・ まちなか学生まつり	
・ 協働フェスタ	
・ 歴史的空間再編コンペティション	
・ 学生等雪かきボランティア	
・ 姉妹都市青年交流会議	
・ 地域団体による事業	
● 情報交換	13
自主的な活動をしている方同士の情報を共有する活動についての紹介	
・ コーディネーターによる支援	
・ 協働推進登録団体制度	
・ ソーシャルメシCLUB	
・ 踊る大学生	
・ 金澤学生団体總會	
・ 学生まちづくり交流会	

● 学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 19

まちづくりに関わることや、自主的な活動をよりよくする学習活動についての紹介

- ・ セルフディフェンス講座
- ・ ソーシャルメシ大作戦
- ・ 金澤学生団体總會ジュニアサミット
- ・ 協働のまちづくりチャレンジ事業（学生まちづくり部門）
- ・ OPEN CITY in KANAZAWA
- ・ 学生まちなか塾
- ・ CANAZAWA CAMPUS SUMMIT
- ・ 市民協働塾
- ・ 次世代リーダー養成塾
- ・ ミュージアムイメージアップ委員会

● 金沢学生のまち市民交流館利用団体一覧・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 26



・ 金沢学生のまち市民交流館運営会議

学生、地域住民、本市と協働してまちづくり活動を行っている市民団体、高等教育機関等と市との協働による運営を図るため組織する。年2回以上の会議により、運営方針等について決定する。

・ 金沢学生のまち市民交流館 学生スタッフ

金沢学生のまち市民交流館の運営に携わる学生スタッフ。来館者への施設紹介、地域交流事業の企画・運営、交流館の広報等を行う。

・ 金沢まちづくり学生会議

「学生のまち推進条例」に位置づけられ、学生のまちを市と協働で推進する母体となる学生組織。市内および近郊の高等教育機関に在籍する学生で組織され、学生のまち市民交流館を拠点に、金沢のまちづくり活動に取り組む。

・ 協働をすすめる市民会議

協働推進条例に位置づけられた、自主的かつ自発的な市民参加及び市と協働による市政を推進する団体。地域関係団体、市民活動団体、公募委員などで構成される。



コーディネーター紹介



あおみ やすお
青海 康男

民設民営で、民間非営利団体活動の促進及び支援を目的とする「NPO 法人いしかわ市民活動ネットワークセンター(通称i-ねっと)」の副代表理事・事務局長。金沢市の協働をすすめる市民会議アドバイザー。

●得意分野：市民活動・NPO



むらた いづみ
村田 いづ実

摂食障害からの回復に必要な支えあいを当事者の視点で考え、関係者とともに実現する非営利団体「NPO 法人あかりプロジェクト」を設立し、代表理事を務める。金沢市の協働をすすめる市民会議アドバイザー。

●得意分野：女性・起業



にしで けんせい
仁志出 憲聖

「KAKUMA NO HIROBA」代表。学生限定クーポン配布事業や、まちづくりインターンシップコーディネート事業を行いながら、学生交流会の開催やフリーマガジンの発刊、Web サイトの運営など数々の学生プロジェクトに関わっている。

●得意分野：学生・企業



・長町地区の「八方睨獅子舞」の魅力発信

目的：大人の担い手不足の解消

内容：「市民協働塾」の塾生が「龍王組八方睨獅子舞保存会」に指導を受け、協働フェスタにて演武を披露。

・学生による路上アート

目的：学生による商店街のお祭りの雰囲気づくり

内容：金沢美術工芸大学の学生が新天地地蔵まつりにて、路上にアートを描く。

・学生のアイデアを活かした商店街活性化

目的：学生の斬新なアイデアで商店街を活性化

内容：金沢まちづくり学生会議が片町地区の商店街や町会で作る「金沢片町まちづくり会議」に参加。

・お寺のにぎわい創出

目的：学生による門前町づくり

内容：学生団体 SNOU が加賀藩祖前田利家の菩提寺である宝円寺において、建築模型の展覧会を開催。

・学生によるダンスパフォーマンス

目的：学生によるコミュニティの活性化

内容：金沢まちづくり学生会議が地域(珠洲市、千木親和町会等)のお祭りを盛り上げるためダンスパフォーマンスを披露。



・ マッチングボードの運用



目的

学生・市民からの、何かをしたい・してほしいという希望、誰かのために何かをしたい・こんなことができるという提案をつなげる。

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議

内容

マッチングボードに希望や提案を掲載したいという要望をコーディネーターが受付。それに対する返答があれば調整を行う。

・ 地域連携事業(地域のお祭り等のお手伝い)

目的

地域住民と学生との交流を深める。

参加団体

金沢まちづくり学生会議

内容

地域のお祭り等に参加し、運営のお手伝いをしたり、屋台を出店する。

・ 地域交流事業

目的

地域の方々を中心とした幅広い層での交流を図るとともに、まちなかの賑わいを創出する。

主催

金沢学生のまち市民交流館学生スタッフ

●平成 25 年 8 月 17 日(土) 「ぎゅぎゅぎゅっと夏！交流館」

(学生 30 名、一般 170 名、計 200 名来場)

学生の家々の 2 階からの流しそうめんをはじめ、水鉄砲大会、スイカ割り等を行った。また、自由研究にも利用できる実験・工作教室や、クイズラリー、魚釣りなどのブースを設置。当日はたくさんの親子連れでにぎわった。



●平成 26 年 2 月 2 日(日) 「ぎゅぎゅぎゅっと節分！」

(学生 25 名、一般 200 名、計 225 名来場)

節分をテーマに、餅つき大会や豆まきをはじめ、鬼のお面作り、玉入れなどのゲームが行われた。また、節分の意味を学ぶ人形劇も発表され、子供たちは楽しく節分について学んだ。参加者に配布された缶バッジも大変好評だった。



●平成 26 年 3 月 2 日(日) 「ぎゅぎゅぎゅっとひなまつり！」

(学生 20 名、一般 150 名、計 170 名来場)

ひな祭りをテーマに、ひな人形の形をしたひなおにぎり作りや、ひな祭りについて学びながら遊べるフルーツバスケット、クイズラリーが行われた。また、フォトフレーム作りやぬりえなども行われた。



・ まちなか学生まつり



実施日

平成 25 年 10 月 13 日 (日)

(学生 100 名、一般 120 名、計 220 名来場 ※交流館のみ)

目的

学生同士、学生と市民との交流を図り、まちなかに賑わいを創出する。

主催

金沢まちづくり学生会議、金沢市

内容

地元商店街による飲食ブース・高等教育機関によるカフェの出店や、学生サークル・クラブによるアカペラ、ジャズなどのパフォーマンス披露など。学生や親子連れの市民などが参加。

・ 協働フェスタ



実施日

平成 25 年 10 月 27 日 (日)

(学生 30 名、一般 170 名、計 200 名来場)

目的

- ①協働の担い手となる市民団体や地域団体の活動を広く市民に周知する場を提供する。
- ②地域団体、市民団体、NPO などのマッチングの場を提供する。
- ③市行政と市民との協働事業を紹介し、協働についての理解を深める場を提供する。

主催

協働をすすめる市民会議、金沢市

内容

市民団体、地域団体、市等の協働の取り組み・活動をプレゼンやパネルの展

示により紹介。また、NPO 団体等が飲食物や体験ブースを出展。

【参考】平成 25 年度の内容

	イベント名	団体名
イベント	加賀獅子舞 NPO 大喜利 ダンスパフォーマンス 行政と民間の協働事業プレゼン大会	金沢市民協働塾第一期生 NPO 塾生 KGR48 ①歴史建造物整備課×NPO 法人金澤町家研究会 ②景観政策課×金沢市景観サポーター ③緑と花の課×かなざわ緑と花の会 ④危機管理課×金沢エコライフくらぶ
PR ブース	NPO 法人 i-ねっと メンタルボランティアヘルス金沢ひだまりの会 NPO 金沢創造塾「鼎」 湯涌・ゆず街道かかしファンクラブ 戸水おまわり行事 DVD 作成チーム	
体験ブース	癒しの小部屋 猫であそぼう スカイプで世界と語ろう！ クラブぼっとの健康診療所 新聞紙バッグ制作 スマイルスキャン 間伐材でのトントウづくり体験 広告物出張診療所 しゃくしょカフェ 水すまし号(食器洗い)	NPO 法人エンジェルスマイル NPO 法人猫の避妊と去勢の会 NPO 法人 You-I NPO 法人クラブぼっと 四十万新聞紙バッグインストラクター オムロンソーシアルソリューションズ株式会社 もりラバー林業女子会@石川 プレゼン大学 金沢市職員有志 金沢エコライフくらぶ
飲食ブース	被災地物産 じわもんマルシェ 東原カレーと豚汁	NPO 法人災害支え愛ネットワーク さくら NPO 法人金沢観光創造会議 NPO 法人くくのち

・ 歴史的空間再編コンペティション



実施日

平成 25 年 9 月 21 (土)、22 日 (日)

※交流館では 21 日に日開催

(学生 150 名、一般 50 名、計 200 名来場 ※21 日分)

目的

全国の学生を対象に、一定のテーマによるコンペティションを開催することにより、条例により学生のまちを推進する都市としてまちの独自性を全国に PR し、北陸新幹線の開業効果を高める。

主催

歴史的空間再編コンペ実行委員会

内容

全国の歴史遺産や建築遺産、地域遺産といった伝統的な空間を学生の若い感性で創造的な空間に再編（ヘリテージ・リノベーション）する建築設計コンペを開催。

・ 学生等雪かきボランティア

目的

地域において、地域住民による除雪活動を学生グループが支援することにより、学生と市民とのコミュニティを醸成する。

主催

地域団体、学生団体等、金沢市

内容

学生グループ、地域（町会等）、市の三者による雪かきボランティア協定を締結し、活動を開始。学生が地域に出向き除雪作業を行い、地域は学生グループの受け入れや除雪活動を共同で行う。市は学生グループと地域との仲介役となるほか、学生への活動謝礼（交通費相当）の支払及び学生と地域との連絡・調整等を行う。

・ 姉妹都市青年交流会議

実施日

平成 25 年 8 月 28 (水) ～31 日 (土)

(学生 110 名、一般 15 名、計 125 名来場 ※延べ人数)

目的

金沢市の 7 つの姉妹都市等から本市に留学し、近郊の高等教育機関で学んでいる「日本語ができる」留学生及び日本人学生らが一堂に会し、「共通するテーマ」について意見交換するための交流会議や文化活動等を行うことにより、金沢市の伝統・文化に理解を深めてもらい、本市及び日本の魅力、現在の日本の正しい姿の発信を図るとともに、留学生及び日本人学生ら参加者が事業を通じ自由な交流をすることにより、将来の多様な文化深化に向けた若い世代の育成をする。

また、期間中に公開による会議も実施し、広く市民の方々との交流を図る。

主催

金沢市姉妹都市交流委員会、金沢市

内容

- ①市内視察：金沢市の施設等を全員で視察しながら参加者の交流を深める。
- ②文化体験：茶道の体験や庭師の講義など日本の文化について学ぶ。
- ③グループ会議及び発表：留学生と日本人学生で 10 名程度のグループを作り、「共通するテーマ」で意見交換を行うとともに、その結果をグループごとに発表する。
- ④全体会議：グループ会議の結果を踏まえて、参加者全体で会議を行う。この会議は公開会議として、広く聴講者を募る。

・地域団体による事業

平成 25 年度実績

●若者と経営者の討論会 -社長教えて-

主催：国際ロータリー2610 地区 金沢東ロータリーアクトクラブ

実施日：平成 25 年 5 月 26 日（日）

内容：就職活動中の学生や、今後就職を考える学生を対象に、「地域と企業」をテーマとしたパネルディスカッションを開催。

●かなざわ国際みらい塾

主催：公益財団法人金沢青年会議所 国際交流委員会

実施日：平成 25 年 6 月 1 日（土）、6 月 21 日（金）、8 月 23 日（金）、
9 月 13 日（金）

内容：次世代を担う日本人学生、留学生が講義やワークショップ等を通じて地域住民と関わりながら金沢の文化への理解を深め、相互理解を育む。学んだことを「かなざわの魅力発表会」にて発表する。

●東北復興支援赤べこプロジェクト展

主催：新天地商店街振興組合

実施日：平成 25 年 10 月 17 日（木）～24 日（木）

内容：人気クリエイター等 300 人による赤べこの展示と、赤べこを作るワークショップを実施。ワークショップの収入は、全額東北の復興支援のために募金された。

●サンデーマーケット

主催：新天地商店街振興組合

実施日：平成 26 年 2 月 16 日（日）

内容：クラフト作品の販売や制作のワークショップ。



・コーディネーターによる支援

自主的な活動や、金沢市での生活などについて、学生・市民等の相談を広く受け付ける。

【参考】平成 25 年度の相談受付件数内訳

	合計
1 学生相談	419
2 市民相談	128
3 高等教育機関相談	4
4 地域団体相談	0
5 行政相談	43
6 企業相談	10
7 その他の相談	2
8 施設利用相談	88
9 マッチングボード受付	2
合計	696

・協働推進登録団体制度

目的

団体活動の周知や団体同士のネットワーク形成等、団体の育成支援を図るとともに、市との協働事業への参画を希望する団体を把握し、市民と行政との協働のまちづくりを推進する。

主催

協働をすすめる市民会議、金沢市

内容

金沢市を中心に活動している市民団体の情報を収集・登録し、その情報を市のホームページ上で公開する。登録の過程では、登録団体に活動についての自己診断を実施してもらい、今後の団体運営をよりよくするためのアドバイスを送る。また、登録団体には市等が開催する講座等の情報提供を通じ、支援を行う。

登録団体一覧

1	NPO 法人	世界の砂漠を緑で包む会
2	NPO 法人	いしかわ自然体験支援隊
3	NPO 法人	こらぼる
4	NPO 法人	河北潟湖沼研究所
5	NPO 法人	石川県自然史センター
6	NPO 法人	石川県海外青年交流協議会
7	NPO 法人	KMC
8	NPO 法人	ふれあい工房たんと
9	NPO 法人	子育て支援さくらっこ
10	任意団体	明日の金沢の交通を考える市民会議
11	任意団体	金沢ドラムサークル事務局
12	NPO 法人	禁煙ねっと石川
13	任意団体	石川県ふれあいの会
14	任意団体	円ブリオ石川
15	NPO 法人	いしかわ介護ボランティアセンター
16	任意団体	石川県生涯学習インストラクターの会金沢支部
17	任意団体	ボランティア一座希望の会
18	任意団体	石川ドックレスキュー
19	NPO 法人	いしかわ市民活動ネットワークセンター
20	NPO 法人	あかりプロジェクト

登録団体一覧

21	NPO 法人	いしかわ多胎ネット
22	任意団体	メンボラ金沢ひだまりの会
23	NPO 法人	一步一步楽園
24	NPO 法人	日本きもの文化振興会
25	NPO 法人	消化器病支援機構 DDSO
26	NPO 法人	金沢市水泳協会
27	NPO 法人	さわやかいいね金沢
28	NPO 法人	日本の音振興普及協会 楽音会
29	任意団体	かなざわ市電を走らす会
30	NPO 法人	クラブぽっと
31	NPO 法人	金沢クリエイティブツーリズム推進機構
32	任意団体	金沢市 BBS 連盟
33	NPO 法人	金澤町家研究会
34	任意団体	百万石介護メンズ倶楽部
35	NPO 法人	エンジェル・スマイル
36	任意団体	GRANDE
37	NPO 法人	百万石ワールドカフェ
38	NPO 法人	角間里山みらい
39	任意団体	green drinks kanazawa

・ソーシャルメシCLUB



目的

社会企業家・社会企業家を目指す方のネットワークを構築し、市民団体等が持続的に社会課題を解決できる団体となるような支援を行う。また、相互の交流を促進し、交流館を拠点としたネットワークを構築する。

実施日

第1回 平成25年11月27日（水）（25名来場）

第2回 平成26年1月8日（水）（30名来場）

第3回 平成26年2月26日（水）（15名来場）

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議

内容

北陸を拠点に活動する社会企業家・社会企業家を目指す方を対象に、現在実施している事業を磨き上げることを目的とした公開コンサルティングイベントや交流を生み出す効果的な集まりを開催する。

・踊る大学生

実施日

平成25年12月20日（金）（学生90名、一般10名、計100名来場）

主催

能登ラボ

内容

石川県内で活躍している「スーパー大学生」による、プレゼンテーション発表。

・金澤学生団体總會



実施日

平成 26 年 2 月 22 日 (土)

(学生 80 名、一般 20 名、計 100 名来場)

目的

交流館の拠点性を高めるため、学生団体の連携を促進する。また、社会の第一線で活躍されている経済人に活動をアピールする場を設けることにより、学生のモチベーションを高める。

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議、KAKUMA NO HIROBA

内容

北陸地方で活動している学生団体の代表を集め、それぞれの活動について 100 秒以内でプレゼンを行い、優秀なプレゼンを決める。

・学生まちづくり交流会



実施日

平成 26 年 2 月 23 日 (日)

(学生 30 名、一般 20 名、計 50 名来場)

目的

団体同士、学生と地域住民が互いの活動に理解を深める機会とすることで、学生のまち・金沢の実現に向けて意識を高め、今後の活動の充実につなげる。

主催

金沢市

内容

学生のまち推進に関わっている学生・学生団体、まちづくりに関心のある学生、地域関係者・学校関係者・市職員等、学生との連携による取り組みに関心のある個人・団体が一堂に会し、お互いの活動について報告しあい、交流する。

【参考】平成 25 年度参加団体

- ・雪かきボランティア参加団体 20 団体
- ・協働のまちづくりチャレンジ事業学生まちづくり部門採択団体 7 団体
- ・CCS採択団体 1 団体
- ・学生団体SNOU
- ・金沢まちづくり学生会議



・セルフディフェンス講座

実施日

- 第1回 平成25年7月25日(木) (9名来場)
- 第2回 平成25年8月8日(木) (4名来場)
- 第3回 平成25年9月5日(木) (8名来場)
- 第4回 平成25年9月26日(木) (9名来場)

目的

交流館への不審者の来館阻止と防犯対策、女性利用者増加による交流館の活性化を図る。

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議

内容

女性が自分で自分を大切にし、護るための様々な方法に、こころとからだで気づいていく講座を開催。

・ソーシャルメシ大作戦



実施日

平成25年10月14日(月)
(学生10名、一般60名、計70名来場)

目的

社会企業に興味を持つ方が実際に行動を起こすためのきっかけ作りを行う。

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議

内容

社会企業家の育成・支援を行う講師を招き、社会課題の解決に向け取り組む団体の事業内容を、公開でコンサルティングを行う。

・金澤学生団体總會 ジュニアサミット

実施日

- ・ Jr. summit vol.1 平成 25 年 6 月 15 日（土）（学生 21 名、一般 7 名、計 28 名来場）
- ・ Jr. summit vol.2 平成 25 年 12 月 15 日（日）（学生 30 名、一般 5 名、計 35 名来場）

目的

北陸で活動している学生団体の代表者、副代表者が集い、運営等の課題を共有することにより、学生団体の運営を活性化させる。また、学生を応援する気運を醸成するとともに、学生自身のモチベーションを上げる。

主催

金沢学生のまち市民交流館運営会議、KAKUMA NO HIROBA

内容

学生団体の代表者、副代表者の座談会。



・協働のまちづくりチャレンジ事業(学生まちづくり部門)

目的

学生団体など「新しい公共の担い手」から創意と工夫にあふれるまちづくり企画を公募し、優れた企画を行政との協働により実現することで、創造的で自主的なまちづくり活動を支援する。

主催

協働をすすめる市民会議、金沢市

内容

様々な行政課題を解決する事業、地域を元気にする事業、新たな分野へのチャレンジ事

業など、部門毎のテーマ・事業を公募し、公開審査を経て採用した団体に事業を委託し、市民と行政との協働のまちづくりを推進する。

【参考】平成 25 年度の採択団体及び概要

団体名	(企画タイトル)・事業のねらい
アルケミスト	(金沢市を対象とした自転車の促進利用) レンタサイクル「まちなり」に GPS ロガーを装着し走行ルートを調査し、観光マップを作成する。それによって地域活性化、まちなりの利用拡大を目指す。
ツエーゲン金沢応援サークル「ソフトクルバ」	(金沢の誇り！ツエーゲン！ ～先進事例研究とワークショップ運営～) 全国のプロサッカーチーム中、ユニークな活動や、学生と協力して活動し、成功している事例を聞き取り調査し、ワークショップを通じて地元チームツエーゲンの周知と大学生の観客増を目指す。
KSK06	(加賀野菜で染めまっし！金沢) 若い世代の地産地消意識の向上、加賀野菜の認知度の向上を目指す。加賀野菜×ファッション(加賀野菜を使った染色)で石川ファッション協会の事業に参加することで、全国的な認知度の向上を図る。
金沢学院フィッシングクラブ	(親子釣り教室) 釣りを通じて地元の魚の良さを改めて知ってもらうとともに、釣竿作りにより、親子がふれあう機会を創出する。
芸宿	(芸食) 芸宿(制作+料理)の体験を通じて、創作を楽しみ、芸術を身近に感じてもらう。
金沢工業大学 谷研究室	(長町地区における「まちづくり支援隊」の活動継続及び住民との協働) 長町は貴重な歴史地区だが、建物・土塀・庭園の維持管理が困難になっている。そこで学生が住民と協力し、その維持管理を行う。
金沢庭園ネットワークの会	(金沢庭園ネットワーク) 市内に点在する隠れた庭園を掘りおこし、無料公開する。また、お茶会等の開催を通して、金沢の庭園文化を再認識してもらう。

・ OPEN CITY in KANAZAWA



実施日

平成 25 年 5 月 12 日 (日)

(学生 250 名、一般 20 名、計 270 名来場)

目的

将来にわたり活力に満ちた魅力あふれるまちとなるために、より多くの学生が金沢のまちに愛着を持ち、まちを元気にするための活動に自主的に取り組める環境を醸成する。

主催

金沢まちづくり学生会議、金沢市

内容

主に新入生を対象に、金沢の名所を巡るツアーを行う。その他、金沢近郊で活動している学生団体の紹介や、参加学生同士の交流を深めるゲームなどを行う。



・ 学生まちなか塾

目的

学生が、金沢ゆかりの文化人・経済人・大学学長・学識者等と金沢の伝統文化やまちづくり等について語り合うことにより、未来を担う人材を育成するとともに金沢のまちについて理解を深めてもらう。

主催

金沢市、KAKUMA NO HIROBA

【参考】平成 25 年度実績

開催日	講師	会場
11 月 29 日	鶴賀 雄子氏 (石川県和装文化協会理事)	わ食場「はす家」
12 月 13 日	浅田 久太氏 (株式会社浅田屋 代表取締役社長)	欧風料理タブリエ
1 月 17 日	田村 隆氏 (有限会社タムラデザイン代表取締役社長)	独メシ酒場ル bitte!!

・ CANAZAWA CAMPUS SUMMIT

実施日

平成 25 年 11 月 2 日（土）、3 日（日）（学生 100 名、一般 20 名、計 120 名来場 ※二日間延べ人数）

目的

何かしたいと思っているが、具体的に何をすればいいか、どう動けばいいのかと悩む学生のきっかけ作りをする。

主催

金沢まちづくり学生会議、金沢市

内容

当日集まった参加者でグループを作り、テーマに沿った企画を立てる。プレゼンテーションを行い、採択された団体は市の委託事業として企画を実行する。



【参考】平成 25 年度採択事業

採択団体：RFD ～Run For Discovery～

事業名：ねっとうこうしえん熱冬考思園 ～まちなか知らずして先輩名乗るべからず～

実施日：平成 26 年 2 月 14 日（金）（学生 100 名来場）

目的：知る人ぞ知るまちなかの隠れたスポットを巡るクイズラリーを実施することにより、まちなかに新しい人の動きを創る。

内容：4 人 1 チームでまちなかの様々なスポットを巡るクイズラリーを実施。正解ごとにポイントが加算され、上位入賞者には景品を贈呈する。



・ 市民協働塾

目的

NPO や市民団体に属していない個人で、「市民や金沢市のために役立ちたい」、「市民協働により公共に関わりたい」と思っているが、どのように活動したらよいかわからない個人を協働の担い手として育成する。

内容

- (1) 市民協働や NPO、市政、地域課題についての学習（講義受講）
- (2) 実際の協働事業の企画提案
- (3) 企画提案の選考とグルーピングによる事業実施体験

・ 次世代リーダー養成塾

目的

多様化する社会の中、幅広い知識と柔軟な思考力で主体的に課題を解決する能力や、他者とのコミュニケーションにより、協働する力（社会を生き抜く力）を持つ人材の育成を目指す。

コーディネーター

池田 幸應氏（金沢星稜大学人間科学部教授）

【参考】参加者内訳

金沢工業大学	3 名
金沢星稜大学	1 名
金沢大学	5 名
石川県立保育専門学園	11 名
富山大学	2 名
社会人	2 名
合計	24 名

・ミュージアムイメージアップ委員会

目的

市内の美術館・博物館を学生のアイデアで活性化させ、「金沢の文化」を同年代の若者や全国に発信する。

活動内容

- ・市内 18 カ所の美術館・博物館調査
- ・美術館・博物館施設をキーとしたイベントの企画・実施
- ・若者が多く訪れるような美術館・博物館の実現のための企画・実施
- ・泉鏡花文学賞のPR企画や授賞式の運営補助など

※交流会などでメンバー同士の交流を図りながら、調査、イベント、広報活動を市と協働で行う。

金沢学生のまち市民交流館 利用学生団体一覧

No	団体名
1	金沢まちづくり学生会議
2	SNOU（歴史的空間再編コンペ学生連絡部会）
3	BROOST
4	石川県ユネスコ協会青年部
5	a t e t o t e 編集室
6	c r o m a（中部北陸建築サークル）
7	g . r a p p a
8	のとラボ
9	創ル部
10	Blast Beat
11	地域ブランディング研究会
12	KAKUMA NO HIROBA
13	H E S S A
14	出張むすび会
15	金沢法友会
16	能登奨学米
17	能登祭り . c o m
18	金沢大学映画研究会
19	石川県ユネスコ協会青年部
20	M I U 委員会
21	演劇サークル ceaseless
22	みんなの学び家
23	金沢大学 彩（いろどり）
24	ソフトクルバ
25	U - m o a
26	K G R 48（金沢まちづくり学生会議）
27	金沢美術工芸大劇団べれゑ
28	H a t t o r i と 愉快な仲間達（金沢大学）
29	R F D（C C S 採択団体）
30	CueLine（金沢学院大学）
31	金沢学院大学夜景プロジェクト
32	デザインチームアルス
33	金沢大学合唱団